

「i-FILTER ブラウザー&クラウド」 スタートアップガイド

i-FILTER.
ブラウザー & クラウド

このたびはデジタルアーツ株式会社の「i-FILTER ブラウザー&クラウド」をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
本書では、iOS・Android・Windows端末のスタートアップ手順の概要をご説明いたします。詳細な手順は操作マニュアルをご確認ください。
また、本書に記載しました方法以外については、ご購入いただきました販売店様にお問合せください。

設定前に準備いただきたいこと

iOS ● **企業コードと企業パスワード** ※「企業コード」(企業パスワードの先頭四桁)と「企業パスワード」
iOS ● **Apple ID** ※Google Playを利用する場合
Android ● **Google アカウント** ※SecureBrowserを利用する場合
Windows ● **Microsoft アカウント** ※SecureBrowserを利用する場合

共通設定 1. 管理者情報の登録

インターネットに接続できる管理端末(パソコン)を用意し、下記のURLにアクセスしてください。販売店様から発行された「企業コード」と「企業パスワード」と必要な情報を入力して登録ください。

※企業コードは企業パスワードの先頭四桁になります。

https://sec2.daj.co.jp/ifilter/smph_biz/license/eq_biz.php

※複数のOS端末でご利用される場合も、一度登録するだけで結構です。



iOS 2. ダウンロードとインストール(ライセンス登録)

SecureBrowser for iOS

【「SecureBrowser」のインストールを端末1台ずつで行う場合】

各iOS端末からApp Storeへアクセスし、「i-FILTER」と検索して「SecureBrowser」ダウンロード後、ダウンロードしたアプリケーションの【アイコン】をタップ、【新規インストール】をタップ、【企業コードと企業パスワードの入力】画面にてお手持ちの「企業コード」(企業パスワードの先頭四桁)と「企業パスワード」を入力してインストールを完了してください。



推奨事項:

iOS端末の端末名は管理画面に表示されます。複数の端末で同じ端末名を使用すると管理し難くなるため、それぞれを識別できる個別の端末名を付けることをおすすめします。

※インストールが完了した端末は、「標準グループ」に所属し、あらかじめ設定された「標準グループ」のルールに即したフィルタリング設定が反映されます。

【「SecureBrowser」のインストールを複数端末に一括で配布を行う場合】

複数端末の一括インストールは、Webクリップを利用します。AppleConfiguratorでWebクリップを含む構成プロファイルを作成し、MDMで配信します。

○webクリップのURL

「SecureBrowser」の場合: ifilterinstall://ifilterinstall.com/<< 企業パスワード(旧シリアルID) >> && <<グループID>>

例: ifilterinstall://ifilterinstall.com/XXXX-XXXXXXXXXXXX-XXXX-XX&X

グループID: 所属させたいグループのグループIDを「i-FILTER ブラウザー&クラウド」の管理画面で確認し指定します。
省略した場合は「標準グループ」に所属します。

【iOS端末への制限設定について】

「SecureBrowser」の場合:

より安全に、より快適にご利用いただくために、Safari、App Store、iTunesの無効化や、Appの削除などの端末の機能制限を行うことをお勧めします。
機能制限設定も各端末で行う方法の他に、MDMで一括設定することも可能です。検証済みのMDM製品は弊社製品サイトをご確認ください。



【参考】
機能制限設定の例

【ご注意】

iTunes上でiPhoneを初期化した場合、制限設定が外れることがありますので、定期的にご確認ください。

※Apple社のiDEP契約で構築する方法については、ご購入いただきました販売店様にお問合せください。

「i-FILTER ブラウザー&クラウド」 スタートアップガイド

i-FILTER.
ブラウザー & クラウド

Android 3. ダウンロードとインストール(ライセンス登録)

SecureBrowser for Android

【「SecureBrowser」のインストールを端末1台ずつで行う場合】

各Android端末からGoogle Playで①「i-FILTER ブラウザー&クラウド」と検索する、②もしくは下記の弊社URLへアクセスし、「i-FILTER ブラウザー&クラウド」のAndroid用モジュールをダウンロード後、実行して【企業コードと企業パスワードの入力】画面にてお手持ちの「企業コード」「企業パスワードの先頭四桁」と「企業パスワード」を入力してインストールを完了してください。

※インストール手順のイメージはiOSの手順と同様ですので、「2.ダウンロードとインストール(ライセンス登録)」をご確認ください。

<http://download.daj.co.jp/user/ifb/V4/>

※上記URLには、手順1.の共通設定で登録いただいたユーザー名《企業パスワード》とパスワード《Eメールアドレス》を入力してログインする必要があります。

※インストールが完了した端末は、「標準グループ」に所属し、あらかじめ設定された「標準グループ」のルールに即したフィルタリング設定が反映されます。

【重要】Android 6.0未満では、Wi-Fiを無効にしていると、「ライセンス登録エラー」が出て「i-FILTER ブラウザー&クラウド」を起動できない場合があります。その場合は、Android端末のドロワ(アプリ一覧画面)から[設定]をタップしてWi-Fiの設定を有効にしてインストールください。インストール完了後は再びWi-Fiを無効に設定した状態でも利用することが可能です。

【複数端末に一括で配布を行う場合】

上記URLからダウンロードした「i-FILTER ブラウザー&クラウド」のapkファイルを、MDM製品を利用して複数端末に一括で配布することも可能です。

検証済みのMDM製品は弊社[製品サイト](#)をご確認ください。

また、Android 6.0未満ではTSVファイルでのユーザー一覧のインポート機能も利用できます。各端末の情報として、[Wi-FiのMACアドレス]が必要です。MDM製品などで各端末の[Wi-FiのMACアドレス]一覧を用意してTSVファイルに加工してください。詳細は操作マニュアルをご確認ください。

【Android端末への制限設定について】

より安全に、より快適にご利用いただくために、Androidの標準ブラウザー、アプリケーションのインストール/更新/削除などの端末の機能制限を行うことをお勧めします。機能制限設定も各端末で行う方法の他に、MDMで一括設定することも可能です。検証済みのMDM製品は弊社[製品サイト](#)をご確認ください。

【ご注意】

- MDM製品の仕様によっては制限できない場合がございます。導入前に必ず事前に検証ください。
- Android標準ブラウザーが「Chrome」となっている場合があります。MDM製品の仕様で直接パッケージ名を指定する場合は、「Chrome」のパッケージ名も指定してください。
- Google Playの自動更新を有効にしていると、意図せずバージョンアップしてしまうため、バージョンアップ不要の場合は、自動更新を無効にしてください。

Windows 4. ダウンロードとインストール(ライセンス登録)

MultiAgent for Windows

【「MultiAgent」のインストールを端末1台ずつで行う場合】

各Windows端末から下記URLへアクセスし、「i-FILTER ブラウザー&クラウド」のWindows用アプリケーションモジュール(exeファイル)をダウンロード後、実行して【企業コードと企業パスワードの入力】画面にてお手持ちの「企業コード」「企業パスワードの先頭四桁」と「企業パスワード」を入力してインストールを完了してください。

<http://download.daj.co.jp/user/ifb/V4/>

※上記URLには、手順1.の共通設定で登録いただいたユーザー名《企業パスワード》とパスワード《Eメールアドレス》を入力してログインする必要があります。

※インストールが完了した端末は、「標準グループ」に所属し、あらかじめ設定された「標準グループ」のルールに即したフィルタリング設定が反映されます。

※コマンドプロンプトでインストール(ライセンス登録)する方法については、操作マニュアルをご確認ください。

【ご注意】

32bit用と64bit用の2種類のexeファイルがあります。インストールする環境に応じてご利用ください。

【複数端末に一括で配布を行う場合】

上記URLからmsiファイル形式の「i-FILTER ブラウザー&クラウド」をダウンロードし、Active Directoryとグループポリシー機能を利用して一括で配布・インストールすることも可能です。詳細につきましては、操作マニュアルをご確認ください。

SecureBrowser for Windows

【「SecureBrowser」のインストールを端末1台ずつで行う場合】

各Windows端末からMicrosoft ストアへアクセスし、「i-FILTER ブラウザー&クラウド」と検索して「SecureBrowser」ダウンロード後、ダウンロードしたアプリケーションの【アイコン】をタップ、【新規インストール】をタップ、【企業コードと企業パスワードの入力】画面にてお手持ちの「企業コード」「企業パスワードの先頭四桁」と「企業パスワード」を入力してインストールを完了してください。

【複数端末に一括で配布を行う場合】

弊社までお問い合わせください。

【Windows端末への制限設定について】

より安全に、より快適にご利用いただくために、端末の標準ブラウザー、アプリケーションのインストール/削除などの端末の機能制限を行うことをお勧めします。WEBアクセスの抜道を制御は、各端末で行う方法の他にMultiAgent for Windowsを併用またはActive Directoryで一括設定することも可能です。設定方法は[弊社サポート情報サイト](#)から別紙資料をご確認ください。

【ご注意】

- WEBアクセスを専用ブラウザーに制限する場合は標準ブラウザーのアンインストールおよび新たなアプリケーションのインストール禁止、ストアの制限など機能制限設定を行ってください。
- 端末利用者が使用するアカウントは管理者権限を付与せず、アプリケーションや各種設定の変更を禁止してください。
- 本アプリケーションの削除を禁止するWindowsの設定はございませんのでご注意ください。

「SecureBrowser for iOS/Android/Windows」の複数端末一括インストールは、各端末にメール等でユーザー登録用URLを配信し、「i-FILTER ブラウザー&クラウド」で開くことで可能です。詳細は操作マニュアルをご確認ください。

・本資料は2017年6月現在の内容に基づいて作成されています。また、製品スペック、構成は予告なく変更される場合があります。

・Apple、iPhone、iPad、iPod touch、Safari、iTunes、App Storeは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

・iPhoneの商標は、アイホン株式会社の子会社ライセンスに基づき使用されています。iOSはApple Inc.のオペレーティング・システムの名称です。IOSはCisco Systems, Inc.の商標または登録商標です。

・AndroidはGoogle Inc.の商標です。Adobe、Adobeロゴ、Adobe PDFロゴ、Adobe Flashロゴ、Reader、Flash Playerは、

Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。Microsoft、Windows、Active Directory、Microsoftのロゴは、米国 Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

・デジタルアーツ、DIGITAL ARTS、i-FILTER、info board、ARS、ActiveRatingSystem、ACTIVE RATING、ZBRAIN、D-SPA、

SP-Cache、NET FILTER、m-FILTER、m-FILTER MailFilter、m-FILTER Archive、m-FILTER Anti-Spam、m-FILTER File Scan、

当社・当社製品関連の各種ロゴ・アイコンはデジタルアーツ株式会社の商標又は登録商標です。FinalCodeはデジタルアーツグループの登録商標です。

・その他、本書に記載されている各社の社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。

・本資料は、弊社「i-FILTER ブラウザー&クラウド」および関連製品の導入検討のためにのみご利用いただき、他の目的のために使用しないようご注意ください。

デジタルアーツ株式会社

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-5-1

大手町ファーストスクエアウエストタワー14F

Tel 03-5220-3090 Fax 03-5220-1130

sales-info@daj.co.jp

www.daj.jp

